

# ELECOM





# はじめに

このたびは USB 指紋認証リーダー CR-FP1 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本ソフトウェアユーザーズマニュアルでは、CR-FP1 を利用した機能の説明や利用方法 について説明しています。

まずはじめにクイックセットアップを参照して、ドライバのインストールや CanSecu センターをインストールして指紋認証リーダーを利用できる状態にしたうえでお読み ください。



もくじ

	はじめに ・・・・・	• 1
		• 2
	指紋認証リーターでできること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 4
	認証レベルと他人受入率(FAR)について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 6
<b>O</b>	指紋認証をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 7
	CanSecuセンターの起動と終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 8
Ũ	CanSecuセンターの起動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 8
	CanSecuセンターの終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 8
Ĕ	CanSecuセンターの画面について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 9
12	ユーザータブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 9
5	設定タブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
い	ログの参照タブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
ζ	データベースタブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	情報タブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	CanSecuセンターのアンインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	自分以外パソコンを使えなくしたい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
	スクリーンセーバーでパソコンをロックしたい ・・・・・・・・・・・・・・・・	16
2	ファイルを他人に見られたくない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
b	暗号化できるようにする・・・・・	19
な	ファイルを暗号化する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
Ę	ファイルを復号化する・・・・・・	20
E.	自分以外に復号化できるユーザーを作りたい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
ימ	グループを作成する・・・・・・	21
¥	グループで復号できる暗号化ファイルを作成する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	ファイルを復号化する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	登録したユーザーを保存したい(バックアップ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
	保存したユーザーを読み込みたい(回復)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	指紋認証の画面が暗い/白っぽいのですが? ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28







# 指紋認証リーダーでできること

指紋認証リーダーで実現する機能には、次のものがあります。

#### ■ユーザーの登録

ユーザーを登録します。1人あたり2つの指紋を登録します。またパスワードは最大15 桁まで入力できます。

最大100人までのユーザーを登録できます。

「ユーザー」権限の場合は、自分の設定を変更できます。

「管理者」権限の場合は、すべてのユーザーの設定を変更できます。



#### ■Windows のログオン

Windows を起動すると指紋認証の画面が表示されます。登録した指を本製品のレンズ 部分に乗せて、認証を行ってください。認証後は Windows へ自動的にログオンします。 本製品をパソコンに接続していない場合は、本製品を接続して指紋認証を行ってくださ い。登録されていない指紋の場合は Windows にログオンできません。



#### ■パソコンのロック

スクリーンセーバーやコンピュータのロック機能から復帰するときに、認証を必要とす る設定ができます。元の画面に復帰するには、指紋認証を行ってください。

テーマ デスクトップ フ	スクリーン セーバー デザイン 設定
- 2カリーン ヤーバーの	3)
スクリーン セーバー( CanSecuSaver	S) 
、スクリーン セーバー( CanSecuSaver 待ち時間(W):	5) ▼
スクリーン セーバー( CanSecuSaver 待ち時間(W): モニタ電源 Canny AC	S) ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■



#### ■ファイルの暗号化

選択したファイルを暗号化できます。暗号を解除するには、指紋認証が必要です。 暗号化したいファイルを右クリックして表示されるメニューから「CanSecu 暗号化」 を選択します。グループ暗号にする場合は「CanSecu グループ暗号」を選択してくだ さい。

暗号を解除するには、ファイルをダブルクリックするか、暗号化されたファイルを右ク リックして表示されるメニューから「CanSecu 復号化」を選択して、指紋認証を行っ てください。



間 5 18 C 16 C ファイル

#### ■グループ機能

複数のユーザーをグループと設定することで、同一グループ間で暗号化ファイルの受け 渡しなどが可能になります。

#### ■時間制限

ユーザーの1日あたりの最大利用時間を設定できます。設定した時間を経過するとパソ コンはシャットダウンします。

#### ■ログの表示

ログには、ログオン、新規登録、削除、暗号、復号などのアクセス記録が最大 30000 件記録されています。

Ganaecu 20%-			🔼
ユーザー 設定 ログの参照 データベース 1橋 日村 2005-04-06 142222 2005-04-06 193643 2005-04-06 193643 2005-04-06 193643 2005-04-05 144313 2005-04-05 114422 2005-04-05 115432 2005-04-05 115432 2005-04-05 115432 2005-04-05 115432 2005-04-04 142250 2005-04-04 142250	報 アケ5 増号 ログクラム ログクラム ログクラム ログクラム ログク ク ログ ク ク ログ ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク	120 120 120 120 120 120 120 120 120	ME <sup>T</sup> I¥ ¥ŦXŊTI¥
	)		>
- ソート で 日村 0 名前	○ 動作	12	
		OK ++	シセル 通用(4)



# 認証レベルと他人受入率(FAR)について

認証のレベルを上げるほど、他人の指紋を本人として認識する確率が低くなります。安 全性は増しますが、そのぶん本人であるにもかかわらず認証を失敗する確率も高くなり 利便性は低下します。使用目的や環境によって、認証のレベルを調整するようにしてく ださい。

認証に関係するものとして、他人受入率(FAR: False Accept Rate)というものがあります。

他人受入率とは他人の指紋を本人として認証してしまう比率を表しています。FAR 1/1000 とすると、指紋認証リーダーが 1000 回指紋認証を行うと、1 回他人を本人と して認証してしまう確率となります。

指紋認証リーダーの認証レベルは高、中高、中、低の4種類あります。

指紋認証リーダーの認証レベルと FAR の他人受入率は次のようになります。

認証レベル	他人受入率(False Accept Rate)
高	1/100000
中高	1/10000
中	1/1000
低	1/300

127



# 指紋認証をする

Windows のログイン時など、必要に応じて指紋認証を促す画面が表示されます。 指紋認証画面が表示されたときは、次の手順で指紋認証を行ってください。





### 2 あらかじめ登録している指をレンズ部分に乗せます。

読み取りが成功すると指紋認証の画面は自動的に閉じ要求された操作を実行します。



 指が濡れていたり指紋認証リーダーのレンズ部分が濡れている場合は、乾いた布などで軽くふき 取ってください。

- ・指が乾燥している場合は、指を少し湿らせた布で拭いてください。
- ・登録されている指の位置と、指を置いた場所が位置がずれている場合は、指をずらす方向を指示 する矢印が表示されます。



指を右によりすぎたため、左にずらすように指示している画面

・読み取りにくいときなど再度繰り返す場合は、指を指紋認証リーダーから離した後は 2、3 秒間 待ってから再度指紋認証リーダーに指を乗せてください。



# CanSecu センターの起動と終了

## CanSecu センターの起動

 「スタート」ボタン→プログラム(WindowsXPの場合は「すべてのプログラム」)
 →ELECOM→CanSecu→CanSecuセンターの順にクリックします。
 指紋認証の画面が表示されます。



2 あらかじめ登録している指をレンズ部分に乗せます。 CanSecu センターが表示されます。



## CanSecu センターの終了

7 CanSecuセンター画面下部にある パレ ボタンをクリックします。 CanSecu センターを終了します。

1211	
<ul> <li>         ・ 指紋のみ         <ul> <li>             指紋がパスワード             ・             指紋及びパスワード         </li> </ul> </li> </ul>	セキュリティシステムに一つ認証モードを選択して下さい
言語 ○ 英語(US.) ○ 日本語 ○ 中国語(台湾) ○ 中国語(台湾)	<ul> <li>○ H49題</li> <li>○ オタッア語</li> <li>○ プランス語</li> <li>○ スペイシ語</li> <li>○ オルトが品語</li> </ul>
	画像调整( <u>A</u> )



# CanSecu センターの画面について

CanSecu センターの各画面について説明します。 CanSecu センターは5つのタブから構成されています。

## ユーザータブ

ユーザータブでは、登録済みのユーザー一覧を表示しています。 また新しくユーザーを登録したり、変更できます。

CanSecu センター		×	
ユーザー  設定   ログの参照   データベース   情報	1		
之前	950 tit / 中级	14.0/円冊	
	2-5- 石八差6指70	石中指 / A	
test 🖸	1-ザー 左薬指 / A		
<b>R</b> w: 1	空理者 左人差し指/A	左中指 / A	
<b>*</b>		ALT 187 11	
	•		├── 登録したユーザーを一覧表
			テレキオ
			小します。
●新規登録(N) 変更(M) ●	▶ 🕴 🕴 🕴	Send 🗕	- ユーザー選択画面を表示
	ок	キャンセル 道用(点)	し、選択したユーサーに
			メールを送信します。
			7. 7022600878
	`ee +□   += -	っ +ギ / +ビ	
新しくユーリー(指紋)	迭折した-	エーリー(拍	
を登録します。	紋)を削除し	します。	
	1		
選択したユーザーの設定	官を		

変更します。



## 設定タブ

設定タブでは、どの機能に対して指紋認証を必要にするか設定します。 また認証方法や、使用する言語なども設定します。

CanSecu センター	E	×
ユーザー 設定 □200参照   デー5× - 概能 □ 27373 □ スパリーンセーバー □ 271/1/2年315ィー - 2523 □ 指統の為 □ 指統の方 □ 指統の方 □ た 能統のフード	<-ス  情報   左記標能を選択して記動/得止する。 セキュリティシステムに一つ認証モードを選択して下さい	
<ul> <li>●語</li> <li>○ 英語(US.)</li> <li>○ 日本語</li> <li>○ 中国語(台湾)</li> <li>○ 中国語(台湾)</li> </ul>	・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     パイン語     ・     パイン語     ・     パイン語     ・     パーがが加速	
2282日版 10 _	画傳調整公	
	OK キャンセル 通用(A)	

#### ■機能

指紋認証が必要な機能を設定します。

チェックした機能に対して、指紋認証を必要とします。

ログイン ・・・・・	Windows のログイン時に指紋認証を必要とします。指紋
	認証できない場合は Windows にログインできないためパ
	ソコンを操作できません。
スクリーンセーバー ・・・・・	スクリーンセーバーやコンピュータのロック機能から復
	帰するときに、指紋認証を必要とします。
ファイルセキュリティー・・・	選択したファイルを暗号化できます。暗号を解除するには
	指紋認証が必要です。

#### ■認証

認証方法を設定します。

指紋のみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認証方法を指紋のみの確認とします。
指紋かパスワード ・・・・・	指紋またはパスワード入力のどちらかを利用して認証し
	ます。
指紋及びパスワード ・・・・・	指紋とパスワードの両方とも合致する場合のみ認証しま
	す。

#### ■言語

利用する言語を選択します。 特に必要がないかぎり日本語をご利用ください。

#### ■認証回数

認証に失敗してリトライできる回数を設定します。 最大 10 回まで設定できます。

#### ■画像調整

指紋認証リーダーのレイズ部分にあるカメラの画像調整をします。 指を乗せて表示される画面をみながら、輝度・対比・ガンマを調整します。



## ログの参照タブ

指紋認証を利用したログを表示します。

日付、ユーザー名、操作内容、説明欄が表示されます。 また日付、名前、動作のいずれかでソートできます。



ソート条件を選択します。

データベースタブ

登録しているユーザーのデータをユーザー単位でバックアップできます。







## 情報タブ

製品情報やソフトウェアのバージョンを表示します。





# CanSecu センターのアンインストール

CanSecuセンターが不要になった場合は、CanSecuセンターアンインストールします。

- 特に必要のない限り、CanSecu センターはアンインストールしないでください。CanSecu センター をアンインストールすると、もう一度インストールするまで指紋認証は行えません。 アンインストールするには管理者の指紋認証が必要です。
  - 「スタート」ボタン→プログラム(WindowsXPの場合は「すべてのプログラム」)
     →ELECOM→CanSecu→Uninstall CanSecuの順にをクリックします。
     削除確認の画面が表示されます。
  - 2 \_\_\_\_\_ ボタンをクリックします。



3 管理者として登録しているユーザーで指紋認証を行ってください。 読み取りが成功すると指紋認証の画面は自動的に閉じ、ユーザーデータを保存する か確認の画面が表示されます。



**4** ユーザーデータを保存する場合は <u>しいの</u> を、ユーザーデータを保存せずにアン インストールする場合は (いいの) をクリックします。









# 自分以外パソコンを使えなくしたい

Windows のログオン時に指紋認証を必要とし、本人以外の Windows ログオンを禁止します。



次で説明するスクリーンセーバーでロックしたいと併用して設定すると、Windows 起動後でも席を たってスクリーンセーバーからの復帰時でも指紋認証を必要とするため、さらにセキュリティーが増 します。

**1** CanSecuセンターを表示します。



**3** 「機能」にある「ログオン」チェックボックスをチェックした状態にします。 これで Windows のログオン時に指紋認証が必要となります。

anSecu センター			
ユーザー 設定  ログの参照   データベ	-ス 情報		
1%#E マログオン マスタリーンセーハー マファイルセキュリティー	左記機能を選択	して起動/停止する。	
<ul> <li>認証</li> <li>「指紋のみ</li> <li>「指紋がパスワード</li> <li>「指紋及びパスワード</li> </ul>	セキュリティシステノ	ムに一つ認証モードを選択して下さい	
言語 ○ 英語(US.) ○ 日本語 ○ 中国語(台湾) ○ 中国語(中国大陸)	<ul> <li>ドイツ語</li> <li>フランス語</li> <li>スペイン語</li> <li>ボルトガル語</li> </ul>	C イタリア語	
認証回数 10 🚊			<u>問整(A)</u>
		OK キャンセル	通用( <u>A</u> )

**4** \_\_\_\_\_ ボタンをクリックします。 CanSecu を終了します。

5 以降、Windowsログオン時に指紋認証の画面が表示されます。



# スクリーンセーバーでパソコンをロックしたい

スクリーンセーバー画面から通常画面に戻るとき、通常ではパスワードによる保護がで きますが、パスワードではなく指紋認証による保護にします。



指紋認証によるスクリーンセーバーを利用したロックは、次の条件を満たしていること が必要です。

- CanSecu センターの画面で「スクリーンセーバー」の機能のチェックボックスが チェックされていること
- ・ 画面のプロパティのスクリーンセーバータブにて、スクリーンセーバーの種類として「CanSecuSaver」が設定されていること
- ・ 「パスワードによる保護」のチェックボックスがチェックされていること

次の手順で、指紋認証によるスクリーンセーバーを利用できるようにします。

## **1** CanSecuセンターを表示します。

## 2 「設定」タブを選択します。

「設定」タブの内容が表示されます。

CanSecu センター		
ユーザー 設定   D <sup>2</sup> の参照   データベーフ	ス  情報	
1度目記 □ ログオン □ スクリーンセーバー □ ファイルセキュリティー	左記機能を選択して起動/停止する。	
<ul> <li>認証</li> <li>         ・ 指紋のみ         <ul> <li>             指紋がパスワード             </li> <li>             指紋及びパスワード         </li> </ul> </li> </ul>	セキュリティンステムに一つ認確証モードを選択して下さい	
	<ul> <li>ドイツ語</li> <li>イグリア語</li> <li>フラン2路</li> <li>フペイク語</li> </ul>	
○ 中国語(中国大陸) 認証回数 10 ÷	<ul> <li>ホルトガル語</li> <li>画像調整(A)</li> </ul>	
	OK キャンセル 適用( <u>A</u>	,

3 「機能」にある「スクリーンセーバー」チェックボックスをチェックした状態にします。

CanSecu センター		×
ユーザー 設定 ログの参照 データベー	-ス  情報	
機能		
マロジョン マスガリーンセーバー マファイルセキュサティー	左記機能を選択して起動/停止する。	
1212		
● 指紋のみ ○ 指紋がパスワード	セキュリティシステムに一つ認知証モードを選択して下さい	
○ 指紋及びパスワード		
言語		
○ 英語(US.)	C F4V語 C イタルア語	
○ 中国語(台湾)	<ul> <li>アメリカに置</li> <li>スパイン語</li> </ul>	
○ 中国語(中国大陸)	○ ボルトガル語	
認証回数 10 🕂	画像調整(A)	
· _		
		-
	しん キャンセル 道用(日)	



イ ok ボタンをクリックします。
 CanSecu を終了します。
 これで、CanSecu センターの画面で「スクリーンセーバー」の機能のチェックボックスをチェックできました。

- 5 WindowsXPの場合は、「スタート」ボタン→コントロールパネル→デスクトップの 表示とテーマ→画面の順にをクリックします。 WindowsXP以外の場合は、「スタート」ボタン→コントロールパネル→「画面」ア イコンをダブルクリックします。 画面のプロパティが表示されます。
- **6**「スクリーンセーバー」タブを選択します。 「スクリーンセーバー」タブの内容が表示されます。

スカーンセーバーの           (スカーンセーバーの)           (内の雪 (根本))           (内の雪 (根本))           モンガル           モンガル           モンガル           モンガース	テーマ デスクトップ スクリ	ーンセーバー デザイン 設	<u>?</u>
	(ない) (ない)		

**7** スクリーンセーバードロップダウンリストから「CanSecuSaver」を選択します。

	画面のフロパティ ?区
	テーマ デスクトップ スクリーン セーバー デザイン 設定
$\left( \right)$	スカリーンセーバー(5)         設定(0)         ブレビュー(0)           (時内相関位)         30(5)         分         ノバスワードによるほ桃(9)
	モンを意見 モータの電気設定を変更し、電力の消費を切える はは、電測をガッタルでなさい。 電源(2)-
	OK キャンセル 通用(A)

8	「パスワードによる保護」チェックボッ	クスをチェックします。
	መመወታ በለም የ 🖉	
	テーマ デスクトップ スクリーン セーバー デザイン 設定	
	スクリーン セーバー⑤     GericcuSaver      GericcuSaver     は     たのの     オ     アン     アン	
	モニタの電源設定を変更し、電力の消費を抑える には、電気】を対っりして(ださい。 電源 @…	

OK キャンセル 通用(A)







# ファイルを他人に見られたくない

見られたくないファイルを暗号化し、指紋認証をしないと扱えないようにします。







ファイルの暗号化はグループ機能にも対応しています。 暗号化ファイルをグループで運用すると、同じグループであれば誰でも暗号化されたファイルを復号 できます。

## 暗号化できるようにする

まず初めに暗号化できるように設定します。設定後はいつでもどのファイルでもファイ ルを暗号化できます。

## **1** CanSecuセンターを表示します。

- 2 「設定」タブを選択します。
  「設定」タブの内容が表示されます。
  「設定」タブの内容が表示されます。
  「なりでの内容が表示されます。
  「なりでの内容が表示されます。
  「なりではないのかいのかいのでは、「す」、「ないのない。」、「ないのない。」、「ないのない。「ないのない。」、「ないのない。」、「ないのない。「ないのない」、「ないのない。」、「ないのないのないのない。」、「ないのない。」、「ないのないのない。」、「ないのないのない。」、「ないのないのない。」、「ないのないのない。」、「ないのないのない。」、「ないのないのない。」、「ないのないのない。」、「ないっていっていっしい。」、「ないっていっしい。」、「ないっていっしい。」、「ないっいっいいいいっいっいっいっい。
- 3 「機能」にある「ファイルセキュリティー」チェックボックスをチェックした状態にします。

ユーザー 設定   ログの参照   データ 機能 ▼ ログオン ▼ スワーンセーバー ▼ ファイルセをコリティー	<-ス  情報   左記母能を選択して起動/停止する。
<ul> <li>記証         <ul> <li>指紋のみ</li> <li>指紋がパスワード</li> <li>指紋及びパスワード</li> </ul> </li> </ul>	セキュリティシステムに一つ見知証モードを選択して下さい
言語 ○ 英語(US.) ○ 日本語 ○ 中国語(台湾) ○ 中国語(台湾)	<ul> <li>▶ F479語</li> <li>▶ 752,233</li> <li>● スペイジ語</li> <li>● スペイジ語</li> <li>● オル・ガル語</li> </ul>
認証回数 10 ÷	
	OK <b>キャンセル</b> 通用( <u>A</u> )



4 ○K ボタンをクリックします。 CanSecu を終了します。 これで暗号化できるように設定できました

## ファイルを暗号化する

- ✓ 暗号化したいファイルを選択して、右クリックします。 メニューが表示されます。
- **2** メニューから「CanSecu暗号化」を選択します。 暗号化されたファイルに変換されます。

極秘ファイ	<b>間(0)</b> 印刷(P) 編集(E)		極秘ファイ txtsmz
	CanSecu 暗号化(w )		
	CanSecuのグループ暗号 (Q) (w	)	
	指紋管理センター		
	プログラムから開く(日)		
	送る(N)		
	もかり見たり (T) コピー(C)		
	ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M)		
	プロパティ(B)		



暗号化されたファイルは、「元のファイル名」+「拡張子 smz」のファイル名となります。 例)「極秘ファイル.txt」の場合、「極秘ファイル.txt.smz」となります。

## ファイルを復号化する

暗号化されたファイルを元のファイルに戻します。

ファイル名に半角英数字を使用している場合、複合後は半角の大文字に統一されます。 例)「極秘ファイル.txt.smz」の場合、「極秘ファイル.TXT」となります。

- 1 復号化したいファイルを選択して、右クリックします。 メニューが表示されます。
- 2 メニューから「CanSecu暗号化」を選択します。 指紋認証の画面が表示されます。
- 3 指紋認証後、復号化されたファイルが表示されます。





# 自分以外に復号化できるユーザーを作りたい

通常、自分が作成した暗号化したデータは、自分でしか復号できません。 他のユーザーを自分のグループとして登録しておくと、自分で暗号化したデータをグ ループ内であればどのユーザーでも復号できるようになります。



CanSecu 12:18-				X
ユーザー   設定   ログの参照   データベース   情報				1
名前	権限	指1/品質	指2/品質	[ ]
test	ユーザー	左藥指 / A		
新相勤時(A) <b>東面(A)</b>	_	BURE(D)	Sand	
#INALDINGV & & W		H1P4K02/	Seur	
		OK #+	シセル 道用(点)	



 グループを作成するユーザーを選択して
 <sup>変更</sup>
 ボタンをクリックします。 データ設定の画面が表示されます。

*4 ゔ*ル−ヺ @ ボタンをクリックします。 

クルーノ画面が表示される	<b>Б9</b> 0
データ設定	
- 岐 (Windowsログオンと同一) 名前 [est パスワード <b>1990</b> 確認 #***	<ul> <li>✓</li> <li>● ユーザ</li> <li>● 管理者</li> </ul>
<u> グループ @</u> 時間制限 ①	確認( <u>)</u> 取消( <u>)</u>

5 グループのメンバーに加えたいユーザーをユーザーリストから選択して ≫ ボタン をクリックします。





✓ ・画面のように設定すると、ユーザー「test」が作成した暗号化ファイルは、「test」と「s」の 2 人のみ復号できることになります。

 グループへの登録をやめるには、グループメンバーのユーザーを選択して <</li> します。選択したグループメンバーのユーザーがユーザーリストに表示されます。

**6** 確認回 ボタンをクリックします。 データ設定画面に戻ります。

7 確認② ボタンをクリックします。 CanSecu センターの画面に戻ります。

*8* \_\_\_\_\_○K \_\_」ボタンをクリックします。 CanSecu センターを終了します。



## グループで復号できる暗号化ファイルを作成する

- 1 暗号化したいファイルを選択して、右クリックします。 メニューが表示されます。
- 2 メニューから「CanSecuのグループ暗号化」を選択します。 グループ画面が表示されます

植松ファイ	<b>爾( @)</b> 印刷(P) 編集(E) CanSecu 暗号化( ))		<b>添う</b> 種秘ファイル
	CanSecuのグループ暗号( <u>G</u> )( )		txt.smg
	指紋管理センター	-	
	プログラムから開く(日)	•	
	送る(N) )	•	
	切り取り(T) コピー(C)		
	ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M)	-	
	プロパティ( <u>R</u> )	-	
_		_	

- - 3 現在グループに登録されているユーザーはグループメンバーに表示されています。 追加したいユーザーがある場合はユーザーリストからユーザーを追加してください。
  - **4 確認** ボタンをクリックします。 暗号化されたファイルに変換されます。

## ファイルを復号化する

暗号化されたファイルを元のファイルに戻します。

- 1 復号化したいファイルを選択して、右クリックします。 メニューが表示されます。
- 2 メニューから「CanSecu暗号化」を選択します。 指紋認証の画面が表示されます。
- 3 指紋認証後、復号化されたファイルが表示されます。



# 登録したユーザーを保存したい(バックアップ)

登録した指紋データ(ユーザー)をファイルに保存できます。 データベースとしてひとつのファイルを作成し、そのデータベース中に保存するユー ザー名をユーザー単位で指定します。



- **1** CanSecuセンターを表示します。
- 2 「データベース」タブを選択します。



3 <u>パップアップ(0)</u> ボタンをクリックします。 名前を付けて保存画面が表示されます。

名前を付けて保存		? 🛛
保存する場所 ①	🞯 テスクトッフ 🗨 🖮 📸	•
🖰 マイ ドキュメント 😨 マイ エンピュータ 🔩 マイ ネットワーク		
<		>
ファイル名(N):	L	保存( <u>S</u> )
ファイルの種類(①):	DBF *.DBF	キャンセル

4 保存するデータベース名を入力して、 保存 ボタンをクリックします。 手順2の画面に戻り、データベースに存在するユーザーが表示されます。 27



5	॑ 手順 4 で作成したデータベースに保存したいユーザーを選択して <mark>≫</mark>	ボタンをク
	リックします。	
	翌中したっ ぜ がグル プィンバ 側にまそさわます	

CanSecu センター ユーザー   設定   ログの参照 データベース   情報		
CanSecuのデータベースから		test.DBF
est w		
	»>	
「バックアップ( <u>B</u> )	回復( <u>R</u> )	(保存(5))
		OK キャンセル 適用(A)
-タベース側から削除するには、デ-	ータベース	則のユーザーを選択して <mark>&lt;&lt;</mark> ボタンをクリック
のの両面が表示されますので 「	or I ボ 々	いをクリックします



- 7 OK ボタンをクリックします。 CanSecu センターを終了します。



# 保存したユーザーを読み込みたい(回復)

あらかじめバックアップして保存したデータベースから、ユーザーデータを読み込みます。

データベースに含まれるユーザー単位で読み込めます。



- **1** CanSecuセンターを表示します。
- 2 「データベース」タブを選択します。
  「データベース」タブの内容が表示されます。
  「データベース」タブの内容が表示されます。
  「ホロデータベース」 タブの内容が表示されます。
  「ホロデータベース」 タブの内容が表示されます。
  「ホロデータベース」 タブの内容が表示されます。
  「ホロータベース」 タブの内容が表示されます。
  「ホロータベース」 タブの内容が表示されます。
  「ホロータベース」 タブの内容が表示されます。
  「ホロータベース」 タブの内容が表示されます。
- **3** \_\_\_\_\_\_ ボタンをクリックします。 ファイルを開く画面が表示されます。

ファイルを聞く					1	2 🔀
ファイルの場所型	デスクトップ	+	ß	<b>6</b> 🗉	•	
🔁 マイ ドキュメント 🧕 マイ コンピュータ 🤤 マイ ネットワーク						
<						>
ファイル名(N):		_	_		閒(( <u>0</u> )	
ファイルの種類(①)	DBF *.DBF		•	*	Fャンセル	

4 読み込むデータベース名を入力して、 ■<sup>™</sup>◎ ボタンをクリックします。 手順2の画面に戻り、データベースに存在するユーザーが表示されます。



5	手順 4 で作成したデータベースから、CanSecuのデータベースに保存したいユー
	ザーを選択し、 沙 ボタンをクリックします。
	選択したユーザーが CanSecu のデータベースに保存されます。

選択したユーザーが Ca	anSecu のデータベースに保存され
CanSecu センター	
ユーザー   設定   ログの参照   データベース   情報	Æ
test.dbf	CanSecuのデータベースから
🕎 s	💭 s
😨 test	😨 test
	<b>?</b> "
	<b>—</b>
	»
バックアップ( <u>B</u> )	(宋存·⑤)
	OK キャンセル 適用(A)



▼ すでに同じ名前のユーザーがいる場合は、どのように対応するか確認の画面が表示されます。



すべてはい・・・・以降同じユーザーがある場合、CanSecu 側のデータを上書きします。

新規登録・・・・・指紋データのみ使用し、	新しいユーザーを作成します。	ユーザー名入力の画面を表
示します。		

名前 確認(Q) キャンセル(Q) いいえ・・・・・上書きしません。

キャンセル・・・・上書きしません。

**6** 保存<sup>©</sup> ボタンをクリックします。

手順2で作成した CanSecu のデータベースにユーザーが保存されます。





# 指紋認証の画面が暗い/白っぽいのですが?

指紋が暗くなったり白っぽく表示されている場合は、画質を調整して指紋認証の認証率 をあげることができます。

まず初めに暗号化できるように設定します。設定後はいつでもどのファイルでもファイ ルを暗号化できます。

- **1** CanSecuセンターを表示します。
- 2 「設定」タブを選択します。 「設定」タブの内容が表示されます。

1-サー 認定  000参照 テータペー 機能	大型理論を避択して起動が高い。	K.
<ul> <li>▼ バクリーンセーバー</li> <li>▼ ファイルセキュリティー</li> <li>認証</li> </ul>		. 0.0
<ul> <li>         ・ 指紋のみ         <ul> <li>             指紋かパスワード             </li> <li>             指紋及びパスワード         </li> </ul> </li> </ul>	セキュリティシステムに一つ認識モー	ドを選択して下さい
<b>言語</b>		
() 英語(US.) @ 日本語	C F198 C -	
C 中国語(台湾)	C 2.水心語	
○ 中国語(中国大陸)	C ボルトガル語	
認証回数 10 🕂		画像調整( <u>A</u> )

<u>3</u> 画<sup>像調整(A)</sup> ボタンをクリックします。



4 レンズ部分に指を乗せ、画面を見ながら画質を調整してください。



確認 ・・・・・・ 設定を有効にして手順2 で表示される画面に戻ります。 ディフォルト ・調整中の設定を破棄して初期値に戻します。 取り消し ・・・・・ 調整中の設定を破棄して手順2 で表示される画面に戻ります。



## CR-FP1 ソフトウェアユーザーズガイド

#### 認証しやすい画像



#### 認証失敗しやすい画像(画像が薄い)

	<b>確</b> 認@) ディフォルト@) 取消@)
輝度	255
対比 ─」──	31 2
Gamma —	10000 1000

### 認証失敗しやすい画像(画像が濃い)

	ディフォルト(
	取消©)
輝度 [	
対比 —」—	31 2
6	10000 1000

5 OK ボタンをクリックします。 CanSecu センターを終了します。

USB 指紋認証リーダー CR-FP1 ソフトウェアユーザーズガイド 発行 エレコム株式会社 2005 年 4 月 15 日 第 1 版 ©2005 ELECOM Corporation. All rights reserved.

# 30

CR-FP1 ソフトウェアユーザーズガイド